

## 文献：「母子臨床の精神力動」を読む 2022年

子どもの心の支援を行うに際しては、乳幼児発達や母子関係について学ぶことは必須であると考えています。本書は英国で子育て支援の専門家となる人のためのセミナーテキストで、母子関係を理解するために役立つ精神分析、発達心理学の諸論文から構成されています。これを参加者の皆さんと読み進めていきましょう。

本会では、理論の習得よりも、体験的に学ぶことを重視します。わからないことをわかると言える仲間とともに、著者はここで何を伝えているのだろう、ここに書かれていることは臨床的に何を表しているのだろうか、想像力を駆使して自由気ままにディスカッションしていきたいと思っています。ぜひご参加ください。

2022年6月

ファシリテーター 臨床心理士・公認心理師 堀 恵子（こころのげんき株式会社）

### 実施内容

ファシリテーター：堀 恵子（臨床心理士、公認心理師、精神分析学会認定精神分析的心理療法士）

2022年7月～2023年3月 ZOOM を使いますので、自宅で受講できます。

全8回 第1木曜日 21時～22時半（2022年7月7日～2023年3月4日）

回	日時	内容
第1回	7月7日	第1章 顔と表情・乳児の鏡としての母親の顔 第2章 子どもの発達における母親と家族の鏡役割
第2回	8月4日	第3章 2か月児との会話 第4章 乳児の情緒と情緒のコミュニケーション
第3回	9月1日	第5章 かいじゅうたちのいるところ
第4回	10月6日	第6章 早期対象関係における皮膚の体験 第7章 思考作用についての理論
第5回	11月3日	第8章 赤ちゃん部屋のおばけ・傷ついた乳幼児・母親関係の問題への精神分析的アプローチ
第6回	12月1日	第9章 乳幼児期における心理療法的介入-頑固な泣き叫びを主訴とする対照的なふたつの症例
第7回	2月2日	第10章 乳幼児の睡眠に関する問題 第11章 夜の中へ-子どもの夢の本
第8回	3月2日	第12章 無意識によるコミュニケーション

## 指定文献と形式

---

文献：『母子臨床の精神力動 精神分析・発達心理学から子育て支援へ』 ジョーン・ラファエル・エル編  
木部則雄監訳

形式：

指定された文献箇所を読んで参加する。

指定討論者が話題提供を行う（文献内で気になったところやわからないところを提示する）。

自由に討論する。

## 参加条件および参加料金

---

参加条件：ここあプロジェクト 支援メンバー

定員：先着 10 名（継続参加者優先）

学習意欲のある方に参加していただきたく、7 割以上の参加を求めます。

参加費：年間 1 万円（税込）

※「ながらアセスメント道場」にも参加していただけます（1 つでも 2 つでも参加料金は同じです）。

## 申込方法

---

メールのタイトルに「母子臨床の精神力動：氏名」と書き、本文に、参加したい勉強会の名称、氏名、所属、携帯電話番号、メールアドレスをご記入の上、メールにてお申し込みください。

申込先：ここあプロジェクト メール [kensyu@kokoaproject.com](mailto:kensyu@kokoaproject.com) FAX 058-295-6703

申込期限：2022 年 6 月 19 日（日）

定員：10 名 継続参加者優先